

そうけい、いま、できました！！

特集

総合計画ついに完成！ その舞台裏に迫る

総合計画の「冊子」とは？

令和6年度から7年度にかけて策定した総合計画は、芦屋市の今後5年間を市民の皆様と共に創り上げるための大切な指針です。

総合計画の冊子には、芦屋市の今とこれからの凝縮しています。詳細を全て掲載した「本編」と、要点を分かりやすくまとめた「概要版」がついに完成しました。その内容についてご紹介いたします。

完成した総合計画を簡単にご紹介します！

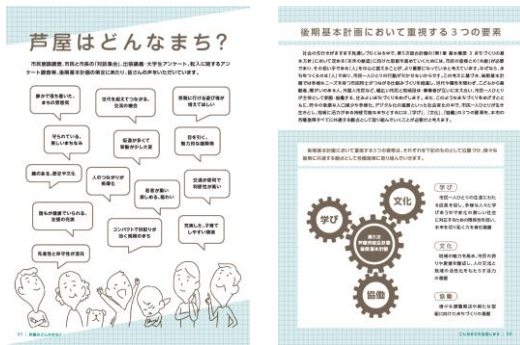
令和7年9月14日から10月23日に実施したパブリックコメントや審議会で寄せられた貴重なご意見をしっかりと反映させるため、これまで丁寧に見直し作業を進めてまいりました。

後期基本計画は他の計画と一体的に策定したため、現行の前期基本計画の111ページから、203ページへと大幅にボリュームアップし、より充実した内容に仕上がっています。

芦屋市の未来をじっくりと読み解ける212ページの本編とともに、手軽に全体像を把握したい方向に向けて、重要なエッセンスだけを抽出した24ページの「概要版」も作成いたしました。

本編と概要版は、どちらもPDFデータでいつでも手軽にご覧いただけます。ぜひ、左下のQRコードからWEBページでご確認ください。

▼概要版はコンパクトで見やすくなっています



いよいよ完結。「中の人」へインタビュー！

今回が最終回、ということで、この総合計画策定を担当した政策推進課と業務委託先の担当者に、計画づくりでどんなところに苦労したか、どこに注目してほしいか、インタビューしてみました。

主幹「今回の計画は、今まで以上に市民の皆様や、事業者の皆様と、市役所が『協働』していくことを重視した内容となっています。『協働』を進め、よりよい芦屋市に向かっていければと思っています。」

主査「令和7年度から担当となり、それまでの経緯把握で苦労しました。経緯を資料で確認しつつ、限られた期間で整理し取りまとめました。多くの方のご意見を踏まえた計画です。ぜひご覧ください。」

主任「各部署との調整や手探りの計画統合に苦労しましたが、多くの協力のもと完成しました。新しい計画は、これまでの芦屋の良さを大切にしながら、時代の変化も取り入れた一冊です。」

業者「多くの総合計画を作ってきましたが、個別計画と総合計画を融合させるのが一番のチャレンジでした。融合するプロセスで、個別の議論も総合計画の議論も深まったのが興味深かったです。」

2年度にわたってお伝えしてきた「そうけい、いま、つくってます」は、今回で終了です。これまで読んでくださり、ありがとうございました。

最新の芦屋市総合計画はこちら
・第5次総合計画後期基本計画
(第3期創生総合戦略)



前回までのバックナンバーはこちら

